

実践記録

学校/学年	小学校 / 3 年		
教科等：単元名	総合的な学習の時間：「パスワードは大切」		
キーワード	I D パスワード 管理 不正入手		
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	□ 情報社会の倫理 □ 法の理解と遵守 □ 安全への知恵 ■ 情報セキュリティ □ 公共的なネットワーク社会の構築	
	大目標項目数字 大目標項目内容	G 2：生活の中で必要となる情報セキュリティの基本を知る。	
	中目標項目番号 中目標項目内容	G 2 - 1：認証の重要性を理解し、正しく利用できる。	
授業会場	□ パソコン教室 ■ 普通教室 □ 特別教室〔 〕 □ その他〔 〕		
学習の目標	I D とパスワードの役割について知り、誰にも教えてはならないことがわかる。		
使用教材	教材名	ぼくの作品が変わってしまっている	
	製作者	広教	
	入手先(URL等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶN e t モラル」	

○ 展開案

	学習活動	指導 評価
導 入	1 パスワードの大切さについて知る。 ○ 「ぼくの作品が変わってしまっている」のショートクリップを全体に見せる。 ○ あきおの作品が書き換わってしまった理由を考える。	・ 掛け図を使い粗筋を確認しながら、作品が書き換わった理由を考える時に参考になる手がかりを押さえる。 ・ パスワードの役割を押さえる。
展 開	2 パスワードの正しい管理法を知る。 ○ 教師のパスワードを類推し当ててみる。 ○ 覚えやすく安全なパスワードを作ってみる。 ○ パスワードを他人に知られないためにどうしたらよいか考える。 ○ 他人のパスワードを知ってしまったらどうするか考える。	・ 誕生日、名前、電話番号等はは類推されやすいことを児童の作例を元に知らせる。 ・ 他人に教えない、メモを人目につくところに置かない点を押さえる。 ・ 架空の人物を考え、パスワードが漏れたらどうなるか考えさせる。 ・ 他人のパスワードの不正利用は法律違反であることを知らせる。
お わ り	3 本時の学習を振り返り感想を書く。	・ 今後の生活で注意することについて記述した子を中心に発表させる。

○ 授業の成果

- ・ パスワードや I D についてあまり関心のなかった子どもたちが、パスワードの働きを知り、またその大切さに気づくことができた。
- ・ パスワードの安全な運用をする上での注意点について、パスワードを時々変更する、他人に教えない、メモを残さないなど具体的に知ることができた。
- ・ 個人情報大切なものであり、安易に人に教えたり、また知り得た情報を人に話したりしてはいけないことも押さえられた。

○指導のポイント・留意点

- ・前半で時間をかけすぎたため後半急いでした。予想より時間がかかるので、配分を考えながら授業を進めたい。
- ・メディアコーディネータの方に事前に具体的な指導法や教材、指導のポイントなどについて教えていただき、大変参考になった。